

令和4年度
学校便り
第16号

麗ら

うら

「学ぶ 鍛える 高め合う」
～自ら学び共に生きる生徒の育成～

大仙市立大曲西中学校

令和4年7月8日

文責：西鳥羽 裕



親子講演会

5日のPTA参観日には、多くの保護者の方々にご来校いただきました。親子講演会や郡市総体報告会、全県総体参加選手決意表明、県南吹奏楽コンクール壮行演奏会、そして学年懇談と盛りだくさんの内容でした。

親子講演会は、KDDI 広報担当マネージャー□□さんと秋田県警察本部の□□さんを講師に迎えての情報モラル教室でした。□□さんからは、ネットによるいじめや犯罪につながる事例や自分の将来への悪影響を及ぼす事例、ゲーム依存やゲーム障害の恐ろしさなどの具体的なお話があり、脅されても従わないことや、困ったことがあったら一人で悩まず早めに大人に相談するようにとのアドバイスがありました。□□さんは、ネットトラブルに遭わないためにも、判断力・自制力・責任力を高めることと、親とルールを決めて守ることの大切さについてのお話がありました。



郡市総体報告会・県総体決意表明・吹奏楽壮行演奏会



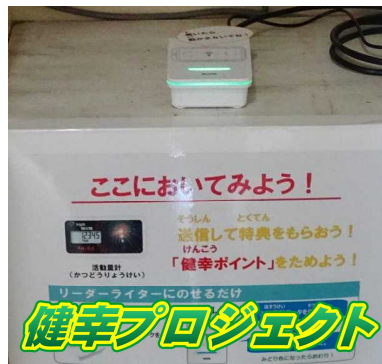
なお、各学年の学年懇談では今年度の夏季休業から本格的に始まる「タブレット端末家庭持ち帰り」についても説明しております。学年懇談に参加できなかった保護者の皆さんは、配付資料をご覧になり、ご不明な点がございましたら、学校までお問い合わせください。



7月7日、今年の「あさがお運動」がスタートしました。本校の生徒有志が、おそろいのベストを着用して出身小学校に出向き、登校してくる小学生と元気に朝のあいさつを交わしました。西地区では、「あいてよりさきに がっこう以外でも おおきな声で」を目指して、「あさがお運動」と称して、小中連携であいさつ運動を展開しています。今年度からは、両小学校に加え本校前でも行うことにしました。今回を含め、9月22日までに計5回の実施を予定しています。あいさつは古より伝わるもので、人と人との潤滑油となる絶大な効果をもたらします。あいさつで自分たちはもちろん、学校や地域までもが明るく元気になることを目指しています。



生徒会テーマの下で記念撮影



大仙市が進めている「健幸プロジェクト」で、「健幸ポイント」を貯めるためのリーダーライターが生徒玄関奥（公衆電話の下）に設置されました。活動量計をリーダーライターに置いてデータを送ることでポイントが得られるとのことでした。生徒はもちろん、保護者の皆様にもご活用いただけます。